

至誠館大学

科目名	子どもの福祉			コード	1347		
英語表記							
担当教員名	山口 季音			年度	平成28年度		
基準年次	3年次	開講期	後期	単位数	2		
授業形態		授業形式	演習	履修形態	選択		
授業概要							
この授業は、子どもの福祉に携わる仕事、中でも特に児童養護施設で働くことを目指す学生を対象に開講されます。授業の前半部分では子どもの福祉全般に対する多角的な視点を養い、後半部分では児童養護施設に特化し、その現状と課題について考えます。							
到達目標							
①子どもの福祉、児童養護施設に関する基礎的な知識を理解する。							
②講義内容や資料をもとに自分の意見を組み立て、記述あるいはディスカッションすることができる。							
授業計画							
第1回	オリエンテーション 子どもの福祉とは						
第2回	子どもの福祉の歴史						
第3回	現代社会における子どもの福祉						
第4回	貧困問題から考える子どもの福祉						
第5回	教育問題から考える子どもの福祉						
第6回	幸福研究から考える子どもの福祉						
第7回	小括 子どもの福祉への視点						
第8回	児童養護施設とは						
第9回	児童養護施設で過ごす子どもたち						
第10回	児童養護施設における心理援助						
第11回	児童養護施設と社会的排除						
第12回	児童養護施設における自立支援						
第13回	児童養護施設で働くということ						
第14回	児童養護施設のこれから						
第15回	まとめ 子どもの福祉に携わる人として						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
授業態度、提出課題を総合的に評価する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
			0	30	50	0	20
授業外学習			テキスト、教材				
児童養護施設に関する文献を探し、まとめる。その内容を授業中に報告する。			なし。適宜必要な資料を配布する。				
参考書			受講生へのメッセージ				
阿部彩『子どもの貧困』岩波書店、2012年。			授業では文献の報告や、ディスカッションを行います。積極的に授業に参加してください。				
キーワード							